

ふくしま復興サイクルシリーズ 個人ポイントランキングとスタンプカードについて

1) ふくしま復興サイクルシリーズ 個人ポイントランキングについて

ふくしま復興サイクルシリーズに参加するモチベーション向上を図ることを目的に、個人のレース結果に応じたランキング制度を導入する。ロードレース部門全8戦を対象にした総合ポイントランキングとヒルクライムレース3戦のみを対象とした山岳ポイントランキングを実施する。

① 総合ポイントランキング

シリーズのロードレース全8戦を対象に、脚力別のレースクラス毎にポイントランキングを競うもの。

対象レース

(ツール・ド・かつらお、そうまエンデューロ、かわうち高塚高原ヒルクライム、磐梯吾妻スカイライン・ヒルクライム、ツール・ド・ふくしま、裏磐梯スカイバレーヒルクライム大会、ツール・ド・ふたば、ツール・ド・おおくま)

表彰：ツール・ド・おおくま終了時、各クラスのポイントランキング1位にチャンピオンジャージを贈呈する。

② 山岳ポイントランキング

シリーズのうち、ヒルクライムレース3戦を対象に、年代別を基本とするレースクラス毎にポイントランキングを競うもの。

対象レース

(かわうち高塚高原ヒルクライム、磐梯吾妻スカイラインヒルクライム、裏磐梯スカイバレーヒルクライム大会)

表彰：裏磐梯スカイバレーヒルクライム大会終了時、各クラスのポイントランキング1位にチャンピオンジャージを贈呈する。※昨年までは各大会の表彰時に暫定ポイントリーダーにリーダージャージを贈呈していたが、廃止する。

なお、当該企画は、あくまで参加者のモチベーション向上が目的であるため、運用上の不具合や参加者のモチベーション向上にそぐわない内容と判断されたものについては、事務局判断により随時見直しを図ることとする。

ふくしま復興サイクルシリーズ ポイントランキング ～クラスの申告について～

各大会のエントリー時、スポーツエントリーの申し込みページ上で、本シリーズで採用する「脚力別クラス」から自身の実力に適したクラスを申告すること。

脚力別のレースクラスの場合（6クラス制）

対象レース（ツール・ド・かつらお、そうまエンデューロ、ツール・ド・ふくしま、ツール・ド・ふたば、ツール・ド・おおくま）

- ・A（上級）
- ・B（中級）
- ・C（初級）
- ・D（マスターズ）※50歳以上
- ・E（小学生）※4年生以上
- ・F（女子）

年代別を基本とするレースクラスの場合（8クラス制）

対象レース（かわうち高塚高原ヒルクライム、磐梯吾妻スカイラインヒルクライム、裏磐梯スカイバレーヒルクライム大会）

- ・男子アスリート（年齢制限なし）
- ・男子（中学生～29歳）
- ・男子（30～39歳）
- ・男子（40～49歳）
- ・男子（50～59歳）
- ・男子（60歳以上）
- ・女子
- ・小学生（男女）※4年生以上

上記のうち、いずれかを自身で申告することを必須とする。参加者はその時の自分の脚力や年齢に応じてクラスを選択すること。なお、50歳以上の方も、脚力別のクラスA、B、Cを選択することは可能。クラスの選択は、ふくしま復興サイクルシリーズのレースのエントリー時に行う。

参考：2025 レースクラスとその基準

【クラス分けの再編成】

【ロードレース/クリテリウム/エンデューロ】

2024年（9クラス制）

A	エリート
B	上級者
C	中級者
D	初級者
E	初参加/超初心者
M	マスターズ
We	女子エリート
W	女子一般
K	小学生



2025年（6クラス制）

A	上級	レース経験者（JBCF E1～E2レベル）
B	中級	レース経験者（JBCF E2～E3レベル） 市民レース上位者（実業団未登録者）
C	初級	市民レース参加者
D	マスターズ	大会当日50歳以上
E	小学生	小学4年生以上
F	女子	女子

【ヒルクライム】

2024年（9クラス制）

A	男子アスリート（年齢制限なし）
B	男子年代別（中学生～29歳）
C	男子年代別（30～39歳）
D	男子年代別（40～49歳）
E	男子年代別（50～59歳）
M	男子年代別（60歳以上）
We	女子エリート
W	女子一般
K	小学生（男女）



2025年（8クラス制）

1	男子アスリート（年齢制限なし）
2	男子年代別（中学生～29歳）
3	男子年代別（30～39歳）
4	男子年代別（40～49歳）
5	男子年代別（50～59歳）
6	男子年代別（60歳以上）
7	女子
8	小学生（男女）

ふくしま復興サイクルシリーズ ポイントランキング ～レースクラスの昇級/降級～

原則、レースクラスの昇給、降級は参加者本人の自由選択とするが、事務局によりレースクラスの昇級、降級が必要だと判断された場合、事務局から個別に案内することがある。安全な競技運営のために、参加者は自身の脚力、年齢（年代別またはアスリート）に見合うレースクラスを選択する。

※昨年までの「1位をとったら上のクラスに昇格する」というルールは廃止する。

大会ごとにレースクラスを変更しても構わない。ただし、その時の自分の脚力や年齢に応じたクラスを選択すること。その場合、ランキングは最新のクラスに名前を置き、ポイントは引き継ぐ。また、レースクラスの移動等で他選手に対して著しい不利益が生じると判断した場合、事務局判断によるポイント調整を含めた仲裁を行う場合がある。

ふくしま復興サイクルシリーズ ポイントランキング ～コスプレの扱い～

タイムトライアルやヒルクライム、クリテリウム等のレースでは、コスプレクラスが設置されることがあるが、コスプレクラスは、ポイントランキングには反映しない。

ふくしま復興サイクルシリーズ ポイントランキング ～特別戦の扱い～

団体戦、チームタイムトライアル、ツールドふくしまの駅伝 240 といった個人種目以外のレースで獲得したポイントについてはポイントを付与しない。※昨年までは完走すれば一律 20 ポイントを付与したが、本ランキングはあくまで個人のポイントランキングのため廃止する。

ふくしま復興サイクルロードレースシリーズ ポイントランキング ～ポイントの配点について～

ポイントの配点は、各レースの結果に基づいたポイント配点表に応じて行う。

ポイントが付与されるのは 1 位～20 位まで。※昨年はレース完走でポイント付与したが廃止する。

ポイント配点表は、脚力別、年代別、性別で設定し、下記の通りとする。

①総合ポイントランキングの場合

A クラス（上級）

1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位 ～ 20 位
200	190	180	170	160	150	140	130	120	110

B クラス（中級）

1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位 ～ 20 位
150	140	130	120	110	100	90	80	70	60

C クラス（初級）、D クラス（マスターズ）、E クラス（小学生）、F クラス（女子）、

1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位 ～ 20 位
100	90	80	70	60	50	40	30	20	10

【重要】総合ポイントランキングにおけるヒルクライムレースでの獲得ポイントについて

ふくしま復興サイクルシリーズのヒルクライムレースは一般的なヒルクライムレース同様、【男子アスリート、男子中学生～29歳、30～39歳、40～49歳、50～59歳、60歳以上、女子、小学生】といった年代別でクラス分けを行う。そのため総合ポイントランキングにおいては、ヒルクライムレースの結果タイムを脚力別クラスでの順位に置き換えて、ポイント付与を行う必要がある。このことから、エントリー時に自身の脚力別クラス（ポイントランキングのクラス）A～Fを選択することを必須とする。ヒルクライムレースに出場した場合のポイントは次の方法で付与される。

方法：

全出場者をエントリー時に登録してもらった脚力別クラスA、B、C、D、E、Fに分類したのち、それぞれ上位20位までの順位づけを行う。その後、前頁の配点表にしたがってポイントを付与する。

ポイント付与の例

例1：中学生～29歳以下のクラスで2位入賞。脚力別クラス（ポイントランキングのクラス）はBクラス。全出場者のうちBクラスのタイム順だと4位だった。

→Bクラス（中級）4位の120ポイントが付与される。

例2：男子50～59歳のクラスで5位。脚力別クラス（ポイントランキングのクラス）はCクラス。全出場者のうちCクラスのタイム順では3位だった。

→Cクラス（初級）3位の80ポイントが付与される。

なお、上記方法で行う順位づけは、あくまで事務局がポイントランキングの合算を行うためのものであるため、発表はしない。ヒルクライムレースの表彰については従来通り、年代別の順位で行う。

②山岳ポイントランキングの場合

【男子アスリート、男子29歳以下、30～39歳、40～49歳、50～59歳、60歳以上、女子、小学生】

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位 ～ 20位
100	90	80	70	60	50	40	30	20	10

山岳ポイントランキングについては、年代別クラスで実施する競技の順位をそのまま反映させてポイントを付与する。

ポイント付与の例

例1：男子30～39歳クラスで2位入賞。

→2位の80ポイントが付与される。

ふくしま復興サイクルシリーズ ポイントランキング ～同点時の表彰類に係る扱い～

表彰授与にあたって、対象とする点数を複数選手が獲得している（同点の選手がいる）場合は、シリーズ全 8 戦のうち、優勝回数が多い方を表彰授与対象とする。優勝回数も同じ場合は、上位 1 ～ 3 位以内に入った回数が多い方を表彰授与対象とする。

2) ふくしま復興サイクルシリーズ スタンプカードについて

ふくしま復興サイクルシリーズに参加するモチベーション向上を図ることを目的に、ロードレース全 8 戦、サイクリング 4 大会、計 12 大会を参加対象にしたスタンプカードを事務局より発行する。1 大会ごとに 1 スタンプを事務局より押印する。最大 8 スタンプとし、集めたスタンプの数に応じて記念品をプレゼントする。

※スタンプカード忘れは事務局より参加履歴を確認し、対応する。紛失等は事務局で再発行の対応を行う。

以上。